

桃太郎の町 in 岡山

発表してきました!



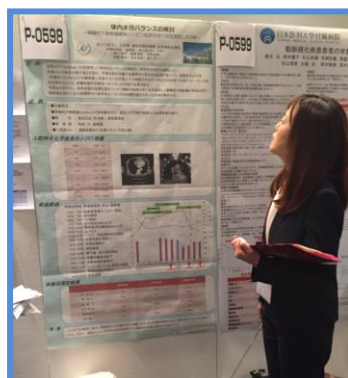
2月22日・23日岡山市で開催された第32回日本静脈経腸栄養学会学術集会にて当院および医療センターのNSTメンバーがポスター発表してきました。今年は「すべては患者さんのために」をメインテーマに患者さんやご家族の目線にたち、全ての医療従事者が患者さんの為に出来ることを協力し合うべく日々の研究の報告・発表がありました。過去最多の1850題以上の演題数となり岡山市内に点在した発表会場を参加者のみなさんが早歩きで行き交っていました。来年度の学会長は山形大学医学部の木村理教授で、会場は横浜の予定です。

今後も当院スタッフから多数ご参加・ご発表いただき、より多くの方に栄養管理に対する感心を持っていただけたらいいと思います。

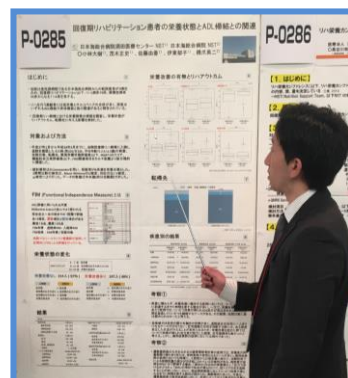
【その他の発表】



「当院における褥創症例の検討」
橋爪英二医師



「体内水分バランスの検討」
藤川悠子 NST 専従管理栄養士



「回復期リハビリテーション患者の栄養状態とADL帰結との関連」
小林大樹センター管理栄養士

「摂食嚥下障害を理由とした看取り目的入院患者の動向」
茂木正史
センター管理栄養士

「当院の緩和治療におけるリハビリテーション及び栄養の介入の現状」

伊東郁子センター医師

NSTについての問い合わせ：
お近くのNSTスタッフか栄養管理室へ（内線1500）